

## 署名のメッセージ

# 座間味島浄水場建設予定地の変更を求める声

総合計 3,117 人 (8月7日8時時点)

住民だけでなく、座間味を『心の故郷』と思ってくれている多くの観光客も、阿真キャンプ場が浄水場建設予定地になっていることを心配し、たくさんの署名やメッセージが寄せられています。座間味の自然を愛する人々の思いがどうか届きますように。沖縄県が誇る『世界が恋する海』座間味の自然を、どうか守ってください。

千葉県 N.Kさん 40代

建設地の決定をした職員の方は阿真ビーチで泳がれた事はあるのでしょうか？そこには沖縄県の色んな場所で今まで失われてきたであろうたくさんの浜の本来の美しさが大切に残されています。一度失われた自然を戻す事がどれだけ大変か、どれだけ時間がかかるのかという事を私達日本人はもう十分に知っているはずです。沖縄県にとって美しい浜は何にも変えがたい観光の宝であるはずなのに、地権者からの同意が得やすいという理由だけで失ってしまって本当に大丈夫ですか？私は八重山諸島、宮古諸島、沖縄本島やその周りの離島等の色んなビーチでシュノーケルをしてきましたが、阿真ビーチの穏やかさは他では味わうことなく、この話を聞いた時に私は涙が出ました。どうか他に建設してください！心からお願いいたします。

京都府 K.Nさん 50代

阿真ビーチは、座間味の宝物です。日本中から美しい海とそこに生息する海洋生物に惹かれて沢山の人が訪れます。これまで日本中で貴重な自然を破壊する公共事業が行われてきました。どうか、「辺野古」などの米軍基地建設などでは沖縄県の意味が反映されないからこそ、沖縄県自身の公共事業開発においては慎重な姿勢、大胆な方針転換が出来るという事を見せて頂きたいと、切に願う次第です。

愛知県 M.Iさん 60代

阿真ビーチは、私がいままで巡った沖縄の島々のなかで NO.1 の美しさです。座間味に何故世界中から多くの人々が集まるのか。それは、この美しい海があるからです。この美しい海は島を潤す資源であり、宝です。この海に排水が流れ、生態系が変わり、海が汚れ、人がなくなったら。結局は座間味自体の衰退に繋がっていくでしょう。そして、このかけがえのない宝の価値をしっている座間味ファンの失望と悲しみは、全世界に広がることでしょう。どうか、阿真の海の価値をわかっていたきたい。これはお金では買えない尊い尊い世界の人たちの、地球の宝なのです。

神奈川県 T.Mさん

座間味を第2の故郷だと思って年に数回行かせてもらってます。スノーケリングでウミガメに会える阿真ビーチはお気に入りのスポットです。こんなビーチ、日本には他にありません！座間味の海を、阿真ビーチの生態系をどうか変えないで下さい！

神奈川県 AIさん

神奈川在住の者です。初めて行った沖縄旅行で現地の方に勧めていただき、訪れたのが座間味。旅行好きで色々な場所を訪れましたが、座間味より、阿真ビーチより、素敵な場所はないと思っています。今すぐにも帰りたいぐらいです。東京や神奈川は空が狭く、夜空には月しか見えません。海は工業、生活排水で汚染され、触るのさえ嫌なほどで、5cm 先さえ見えないほど濁りきっています。座間味のビーチは世界に誇るビーチであり、島民の方々が古くから守ってきた地球の宝物です。他に建設に適した場所があるなら、そちらに建設は出来ないのでしょうか？自然を壊すのはいつも人間です。目先の利益に目が眩んだら、美しい自然は一生返ってきません。沖縄の方々には、その青く透明なビーチが当たり前なのかもしれません。でも、僕のように沖縄県外に住む人間にとって、そこはこの世のものとは思えないほど美しい場所です。私のような人間や私たちの子孫、子孫の子孫が泳ぎ回れて、黄昏れることのできるビーチを是非後世に残してください。

神奈川県 AIさん

美しい自然、生き物たちの命、失ってしまってからでも遅いのです。強行なやり方は、今の時代に合っていません。もはや時代遅れです。住民の意見を尊重すべきです。実際に生活している住民の意見を聞かないというのは、全く理解できません。

大阪府 K.Nさん 50代

島の未来のためにも、みんなが納得のいく形での事業遂行になるよう願っています。国立公園の座間味は、県だけのものではなく国民みんなのものだと思うので、県外の人間ですが応援しています。

島根県 Y.Tさん

環境保全を訴えるメッセージは数多あれど、対案をだされたり、丁寧な話し合いをつうじて第三の道を拓きたいというメッセージに深い感銘を覚えました。話し合いができますことを、それによりよい案がでますこと心から願ってやみません。ささやかではありますが、応援いたしたく署名しました。

沖縄県 S.Uさん 50代

日本各地で行政による事業が同様の手法で進められ、多くの自然環境が損なわれていくことに対しては、日々やるせない思いにさせられます。そしてどのように環境を壊そうとも、結局事業責任者の誰も責任を取らない、ということに鑑みれば、浄水場建設事業のやりたい放題進行を、指をくわえて見ているだけというわけにはいきません。本件の沖縄県企業局の事業の進め方が、世間の常識とどれほどかけ離れているか、という事実を、是非担当部署に突き付けましょう。

大阪府 M.Mさん

ダイビングが好きだった母が4年前に亡くなりました。生前「座間味の海に散灰して欲しい」と言っていました。私は遠く離れた都会に住んでいますが、約束は必ずいつか果たそうと思っています。でもその前に、母の愛した美しい場所がその前になくなってしまうたら…。今、生きている人だけでなく、過去のたくさんの人たちがずっとずっと大切にしてきた島の自然。そして人間だけでなく、動植物たちのものでもある自然です。ご都合主義で壊してしまっっては、もう永遠に取り戻せない。どうか、声が届きますように。